

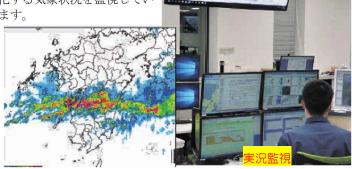
# 

## 生活を、命を、最前線で守り抜く。

気象庁は、気象・海洋・地震・火山活動等の自然現象を常に監視して、これら自然現象の防災に 関する情報などを発表し、自然災害の防止・軽減、国民生活の向上、交通安全の確保、産業の発展な どに貢献しています。世界トップレベルの科学技術を駆使して人の命や暮らしを守る仕事です。

### ●予報業務(警報・注意報、天気予報、季節予報発表等)

短時間の強い雨、竜巻・ 突風、雷など急な天候の変化 に対して適切な防災気象情報 を発表するために、刻々と変 化する気象状況を監視してい



予報官は、世界中から集めた観測データや、数値予報の資料な どから、日々の天気予報や特別警報・警報・注意報などの防災気 象情報を作成し、発表しています。

数値予報による予測精度は年々進歩していますが、最後に決断 を下すのは長年経験を積んだ予報官です。



### ●気象観測業務(レーダー、アメダスなどを用いた観測デ ータ収集・監視、観測機器の保守等)

地上・高層気象観測装置を配置してポイント毎の観測とレーダ ーやウインドプロファイラ、気象衛星など広域観測を組み合わせ て、細やかな観測ネットワークを構築し、気象現象を監視してい ます。

全国 20 か所に気象ドップラーレーダーを設置して、降水の強 さと降水域内の風の三次元 分布を観測しています。



### ●地震・津波業務(地震・津波監視、地震情報・津波警報発表等)、火山業務(火山活動監視、噴火警報発表等)

地震:地震発生後、速やかに収集したデータを用いて、次のような情報を発表しています。(震度速報、震源に関する情報、震 源・震度情報、長周期地震動に関する観測情報、遠地地震に関する情報 etc...)

津波:津波災害が予想される場合、地震発生から約3分を目標に、大津波警報(特別警報の位置付)、津波警報、津波注意報を 津波予報区単位で発表しています。

火山:24 時間体制で札幌、仙台、福岡、本庁に設置している火山監視・警報センターで全国の活火山を監視しています。また、 定期・随時に火山観測機動班を派遣して、臨機応変な現地調査を実施しています。

火山現地調査では、熱観測や火山ガス観測 などの陸上からの観測に加えて、関係機関 の協力によりヘリコプターやドローンなど による上空からの観測も行っています。 上空からの観測では、地上からは近づけな い火口内の様子や、火山噴出物の分布等を 詳しく調査・把握することができます。



8月26日は「火山防災の日」







●地球環境・海洋業務 (温暖化の予測、紫外線情報発表等) 気温や降水量、真夏日の日数などの長期変化や、海面水温、海面 水位に関する最新の状況等から気候変動について把握していま す。また、気象庁の所有する検潮所、津波観測施設の維持管理、 データの監視等を行っています。異常潮位発生時などは、臨時的 に情報を発表します。



### ■防災に関する普及啓発活動(学校等への出前授業、防災 イベントへの参加等)

各地の気象台では、自治体や関係機関と一体となって、地域の気 象防災力向上のため、平時や緊急時において、自治体の災害対応 を支援する取組を進めています。例えば、平時には気象防災ワー クショップや気象講演会の開催、学校等への出前講座の実施な ど、積極的に普及啓発活動を行っています。



また、災害時においては、 気象台長から各自治体へ 助言を行うホットライン を実施し、JETT(気象庁 防災対応支援チーム)を 自治体の災害対策本部へ 派遣し、気象解説を行う ことで防災活動を支援し ています。

JETT 派遣の様子(北海道雪害対策連絡部会議)

### 気象庁職員は

技術系区分で採用された場合は、全国の気象官署に 配属されます。北海道内の官署は札幌、千歳(航空気 象)、函館、旭川、室蘭、釧路、帯広、網走、稚内に あります。本人希望も考慮して、本庁(東京)や全国 の気象官署への異動もあります。

気象庁では幅広い業務の中で、専門分野で活躍する 職員、多くの業務を実施し豊富な経験を持つ職員が 全国で勤務しています。

### ●航空気象業務

航空機の安全運航には、乱気流や雷が大敵です。また、霧、雪、 低い雲などにより滑走路がよく見えないと安全な離着陸ができ ません。この他にも着氷や火山灰など航空機の運航に影響を与え る現象は多くあります。航空気象官署では空港内に配置した観測



機器及び目視により大気現 象の観測・通報を行い、航空 局や国内外の航空会社へ提 供し、安全運航に有効活用さ れています。また、様々な航 空気象情報を航空会社の運 航管理者や機長、管制官等に 対して迅速に提供しており、 空の安全に寄与しています。





# 予報・警報等の発表

### 採用区分

国家公務員採用一般職試験(大卒程度)の場合 物理、デジタル・電気・電子、化学、土木、 農学、農業農村工学、林学、行政から採用してい ます。

### ○連絡先及び詳しい情報のご案内

〒060-0002 札幌市中央区北2条西 18 丁目2



札幌管区気象台 総務課 Tel011-611-6127 (代)

試験情報や説明会情報は HP・X をチェック! 若手職員へのインタビューは HP・YouTube で 公開中!是非ご覧ください!

※札幌管区気象台 □ □ /札幌管区気象台







札幌管区気象台 HP

気象庁 HP